

2021年12月7日  
南海電気鉄道株式会社

## 防犯体制の強化に向けて、泉佐野駅で車内事件を想定した訓練を実施 ～列車内・駅構内への防護装備の設置検討を進めています～

南海電気鉄道株式会社（社長：遠北 光彦、以下「南海電鉄」）では列車内・駅構内の防犯体制の強化に向けて「年末年始の輸送等に関する安全総点検」の開始日である2021年12月10日（金）の終列車後に、南海本線・泉佐野駅において、大阪府泉佐野警察署の協力の下、車内事件を想定した訓練を実施します。

同訓練では、一般的な防護装備（防護盾・護身用ライトなど）に関して、泉佐野警察署の職員から、具体的な使用方法や取扱い方について南海電鉄従業員がレクチャーを受けるほか、同レクチャーで学んだことの実践編として、列車内で襲撃事件が発生したことを想定し、実際の列車を使用した対応訓練を実施します。

南海電鉄では、同訓練を通じて、列車内・駅構内の防犯体制の強化に向けて、防護装備（防護盾・催涙スプレー・護身用ライト）の設置検討を進めていくほか、引き続き沿線の各警察署と連携し必要に応じて主要駅などで同種訓練の実施を図ります。

### 泉佐野駅で車内事件を想定した訓練

1. 実施日時 2021年12月10日（金）列車運転終了後（12月11日（土）1：00頃から4：15頃）
2. 実施場所 南海本線 泉佐野駅（住所：泉佐野市上町三丁目11番41号）
3. 参加者 ・南海電鉄（鉄道現業に従事する運転士や車掌、駅係員、またその監督職など約40人）  
・泉佐野警察署（約10人）
4. 実施内容

#### （1）防護装備に関する使用方法などのレクチャー

一般的な防護装備（防護盾・護身用ライトなど）に関して、泉佐野警察署の職員から、具体的な使用方法や取り扱い方などのレクチャーを受けます。

#### （2）車内事件を想定した訓練

レクチャーを踏まえ、実践編として泉佐野駅2番線において、実際の列車を使用した対応訓練を実施します。列車内で刃物を持った人物がいるため、列車が発車した直後に緊急停止（列車の一部がホーム上から出ており、開扉できない状態）した想定で、「防護盾」を使用して当該列車の運転士や車掌、駅係員が対応にあたるほか、泉佐野警察署の職員が同人物を取り押さえ、確保するまでの動きを訓練します。

以上